

二輪草だより

センターの活動予定

- ◆4月16日(月) 女性医師の在籍調査開始予定
- ◆4月下旬 二輪草プラン推進委員会議
- ◆4月下旬 二輪草だより4月号発行



「潜在看護師のための復職支援研修」終了報告

昨年度に引き続き、道内在住の潜在看護師を対象に復職支援研修を開催しました。この研修は、旭川医科大学病院への就職を目的としたものではなく、旭川市及び近郊の看護師不足の解消と医療に貢献することを目的としたものです。

研修地域期間は3月5日(月)から3月9日(金)の5日間で受講者は6名。旭川市以外の遠方から参加された方もいらっしゃいました。

研修1日目は、看護部長からの「看護の動向」についての講義に始まり、専任リスクマネージャーから「医療安全対策」、薬剤師から「注射剤の基礎知識」の講義がありました。2日目・3日目は、職場適応支援担当師長、教育担当看護師、認定看護師による注射、採血、救命救急処置、末梢静脈内注射などの看護技術研修、さらに感染対策師長から「感染対策」についての講義がありました。4日目・5日目は、6病棟に分かれ担当看護師の説明を受けながら看護場面の見学や体験をする病棟実習を行いました。

研修初日、ある受講者が白衣に着替えて鏡の前に立った時に「久しぶりの白衣、うれしい!」と言った言葉がとても印象的でした。また、「この研修に出会えたことに感謝したい」と話し、潜在看護師がこのような機会を求めていることがわかりました。

研修最終日には吉田学長からの修了証書を上田看護部長から手渡されました。受講者全員が復職への意欲が非常に強く、「復職することに自信が持てた」「社会貢献できるように頑張りたい」など、有意義な研修となり復職に向け一歩踏み出せたとの感想をいただきました。今後も一人でも多くの潜在看護師が医療現場に復職できるように研修を継続したいと考えています。

職場適応支援担当師長 菊地 美登里



1日目講義
「看護の動向」



2日目看護技術研修



☆旭川市病後児保育事業のご紹介☆

旭川市では豊岡中央病院に委託し、病後児保育事業を行ってまいりましたが平成24年3月を持って終了し、平成24年4月より病後児保育事業を2ヶ所の保育所で開始することになりました。

病後児保育事業とは、児童が病気の「回復期」であり、かつ、集団保育が困難なお子さまを勤務の都合などによって家庭で保育ができない保護者に代わって、市内の施設で一時的にお預かりするものであり、旭川市が子育てと就労の両立支援を目的として行う事業です。施設では、看護師や保育士などの専門スタッフが、お子さまの健康状態をチェックしながら、保育、服薬の介助及び給食の提供などのサービスを行います。

旭川市立認可保育所
新旭川保育所
住所:旭川市大雪通7丁目
TEL:0166-23-1505

私立認可保育所
ほのぼの保育園
住所:旭川市春光3条7丁目
TEL:0166-53-4103

①対象となるお子さま

- ・市内に在住していること。病気回復期にあつて、集団保育が困難であること。
- ・保育所等に通っている生後5ヵ月から就学前までのお子さま。
- ・保護者が就労・傷病・出産などで、家庭での保育ができないこと。

②利用時間

- ・午前8時～午後6時

③利用定員(予約制)

- ・各1日3名

④利用料金(児童1人当たり)

- ・5時間以内の場合850円、5時間を超える場合1700円(給食費別途300円)

●事業内容に関するお問い合わせ

旭川市子育て支援部こども育成課保育係 TEL:0166-25-9845

病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【2月20日～3月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	21回	稼働回数	17回
病後児保育室	依頼回数	13回	利用回数	7回
カウンセリング相談			利用回数	1回

*病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます。

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510

北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨル FAX 0166-69-3249

E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

開設時間8時30分～17時15分



二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>